

MY-STAR NET WORK

SOLD OUT

AUTEL MS909 デモ機
¥498,000 ⇒ ¥249,000

AUTEL ULTRA デモ機
¥698,000 ⇒ ¥349,000

早い者勝ち！無くなり次第終了

在庫一掃

My-Star Network
Tech plus
Vol.12 2025年5月号

整備に役立つトラブル原因と検証

特集企画 メンテナンスに役立つ豆知識
**熱害・酸化・紫外線が及ぼす
クルマへのダメージを考察**

Special Column
ATFに含まれる膨潤剤の効果を検証



SAIL SYSTEM
セイルシステム株式会社
〒559-0034 大阪府大阪市

**被害者保護増進等
事業費補助金**

スキャンツール補助金

自動車整備事業者
補助対象事業種別 令和7年 3.31・令和8年 1.30

交付申請受付期間 1/3
補助率 15万円 研修費：1万円
1事業あたり16万円を上限とする

<<< オイル編 >>>

よるオイルの劣化は作動部に大

酸化と言ってもいろいろあるが、ここでは電気の流れる
ていきたい。酸化=サビというイメージが強いが、ボディ
チェックが重要。下回りやモールやドアの内側からサビ

ブレーキフルードなどクルマには多くの作動油が
れらのオイルは熱や酸化によって劣化していくのが主
ここではエンジンオイルとブレーキフルードの劣化がク
影響を与えるのかを解説していきたい。

エンジンオイルを使い続けると、ひどいと破損していま
にキズが付いてしまったり、ひどいダメージを受ける
ることから寿命を縮め、結果的にオイル漏れを引き起
安全に走る上で重要なブレーキフルードは吸湿性と
ではここが重要なポイントで劣化したフルー

ドは湿気を吸収し、ブレーキ
が下がり、ブレーキパ
だ。これがペーパー
もしたくないトラブル
リバーやピストンなどに錆鉄を使用しているため、こ
るとサビが発生し、ブレーキに悪影響を及ぼす。これ
によるものである。

これらを防ぐためにもオイルは定期的に交換する必要
エンジンオイルは走行5000km、ブレーキフルードは1年また
に交換しておくことが一番の対策だ。